

| 属性 | タイトル | レビュー内容 |
|-------|-----------------------|---|
| 20代女性 | 絵の綺麗さとギャップに夢中！ | とにかく絵が綺麗で、特にお姉さんの表情が艶っぽくて最高でした。普段は普通のお姉さんなのに、頭の中ではすごい妄想を繰り広げているギャップが面白くて可愛いです。圭介くんもただの可愛い男の子じゃなくて、時々見せる男らしい表情にドキッとさせられます。短いお話ですが、満足度はすごく高かったです。 |
| 30代男性 | お姉さんの積極性がたまらない | 配達員のお姉さんが、だんだん理性のタガが外れていく様子がたまりませんでした。年下男子をリードする積極的な女性が好きな人には、間違いなく刺さる作品だと思います。さんじゅうろう先生の描く女性は本当に魅力的で、本作でもその魅力が存分に発揮されています。最後のオチも秀逸で、読後感が爽やかでした。 |
| 20代男性 | 予想を裏切る展開が面白い | タイトルからして、もっとストレートな展開かと思っていましたが、良い意味で裏切られました。主人公のモノローグがコミカルで、思わず笑ってしまう場面も多かったです。圭介くんの可愛らしさはもちろんですが、物語の最後に「そなたか！」と思わせる展開が待っていて、一度で二度美味しい作品だと感じました。 |
| 30代女性 | さんじゅうろう先生ファンも納得のクオリティ | さんじゅうろう先生の作品はいくつか読んでいますが、本作も期待を裏切らないクオリティでした。先生特有の、女性キャラクターの肉感的な描写と、男性キャラクターの繊細な表情の描き分けが見事です。お姉さんの暴走っぷりも、先生の作品らしくて読んでいて安心感がありました。過去作ファンも新規ファンも楽しめる一作だと思います。 |
| 40代女性 | テンポの良さとサクッと読める | ページ数は多くありませんが、その分ストーリーのテンポが非常に良く、一気に最後まで読み終えてしまいました。ダラダラした展開がなく、起承転結がしっかりしていて満足感があります。忙しい合間にサクッと質の高い作品を読みたい、という時にぴったりではないでしょうか。短い中に魅力が凝縮されている作品です。 |
| 20代女性 | モノローグの面白さがクセになる | 主人公のお姉さんの心の声がとても面白くて、ずっと笑いながら読んでいました。外面と内面のギャップが激しすぎて、応援したくなります。彼女の妄想がどんどんエスカレートしていく過程は、スリリングでありながらもどこか微笑ましいです。このモノローグがあるからこそ、物語がより一層面白くなっているんだなと感じました。 |
| 30代男性 | 笑えるラストに好感が持てる | 結構過激なシーンもありますが、全体的にカラッとした雰囲気を読めるのが良かったです。特に最後のオチは秀逸で、思わず声を出して笑ってしまいました。この「笑い」があるおかげで、読後感がとても爽やかになります。ただセクシーなだけじゃない、ユーモアのセンスが光る作品で、個人的にとっても好感が持てました。 |